

【News Release 2021/04/26】

— Summary —

FRT、Webサイトのセキュリティ対策を可能とする脆弱性診断サービスを販売開始

沖縄電力グループのファーストライディングテクノロジー株式会社（本社：沖縄県浦添市、代表取締役社長 宮里 学、以下 FRT）は、Webサイトのセキュリティ診断サービスを3月1日より販売開始したことをお知らせ致します。

近年、情報セキュリティ対策の維持向上は企業の存続を左右しかねない大変重要な課題となっています。中でも、Webサイトからの情報漏えいは依然として多発しており、今なお収束する様子はありません。

その要因の多くが、Webアプリケーションのソフトウェアに存在してしまったセキュリティ上の不具合に起因すると指摘されています。設計や開発の段階で納期や予算が優先され、セキュリティ面の充足度を下げざるを得ず、結果としてWebアプリケーションの脆弱性を引き起こすケースも考えられます。

当社のWebアプリケーション脆弱性診断サービスでは、お客様のWebアプリケーションに潜在する脆弱性に対してツールを使用し、検査・検出、診断致します。非破壊型の疑似攻撃を行い、その攻撃に対するシステムのレスポンスによりWebアプリケーションに潜む脆弱性の有無を診断し、診断結果を報告書として提出させていただきます。診断後も当社技術者による報告会や、セキュリティリスクに対する最適な対処方法をご説明するなどアフターサポートも充実しており、Webアプリケーションの脆弱性診断を通して、「安全」と「安心」を確保し、お客様のビジネスをご支援致します。

■サービスイメージ



■特徴

- 詳細なヒアリングを通じて、対象システムの特長や診断に要する期間・コストを明瞭化し、お客様課題の解決に向けた最適なプランをご提案致します。

- OWASP TOP10に対応したツールを使用し、Webアプリケーションの一般的な脆弱性はもちろん、最新のセキュリティトレンドや脆弱性動向、ユーザからのフィードバックを取り入れながら定期的にシグネチャを追加・更新しています。
- 危険度の高い脆弱性を検出した場合は、診断途中であっても診断期間の終了を待たずに即日の速報レポートを提供します。
- 報告書を提出した後も30日間無償でお客様のご質問にお応え致します。経験と知識が必要なセキュリティ対策について、技術的な不安を解消しながらセキュリティレベルの向上を図るためのご支援をさせていただきます。

【ファーストライディングテクノロジー株式会社について】

ファーストライディングテクノロジー（FRT）は沖縄電力のグループ会社で、沖縄県における情報通信産業の発展に貢献する事を目指し、2001年に設立されました。データセンターサービス及びコンタクトセンターサービスを提供しており、官公庁をはじめ首都圏の多くの企業にご利用頂いております。FRT データセンター（FRTiDC）は、震度6クラスの地震にも対応できるよう免震設計がなされており、データセンターの必須要件である電気の安定供給や高度なセキュリティの確保についても、沖縄電力グループならではの電力供給事業で培った設備構築や保守運用ノウハウを活かした万全の対策が構築されています。

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

[お問合せ・ご連絡先]

ファーストライディングテクノロジー株式会社
〒901-2560 沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号
TEL : 098-942-6609 (代表)
FAX : 098-942-6613
E-mail : sales@isc.ad.jp
担当 : ソリューション営業部

お問い合わせにあたり取得した個人情報は、当該お問い合わせに関する対応にのみ使用致します。
お問い合わせの際には上記利用目的にご同意のうえご連絡いただきますようお願い致します。